

### Ⅲ PCBを含んでいないと判別できる製品の表示 (平成29年4月現在)

	会社名	PCBを含んでいないと判別できる表示
1	岩崎電気(株)	・製造年が昭和47年9月以降 ・内蔵安定器を示す形式に「GL」、「GH」を含む器具、及び「PF」から始まる形式
2	NECライティング(株) 【旧:新日本電気】	・製造年が昭和47年9月以降 ・社名が「NECホームエレクトロニクス」、「日本電気ホームエレクトロニクス」、「日本電気シルバニア」又は「NECライティング株式会社」 ・型番末尾が「A、B、C又はD」(グロー低力率型)、及び「AE、BE、CE又はDE」(ラピッド省電力型)
3	オーデリック(株) 【旧:オーヤマ照明/旧:大山電機工業】	・製造年が昭和47年9月以降 ・社名が「オーヤマ照明」又は「オーデリック」 ・型番の最初が「F」
4	コイズミ照明(株) 【旧:小泉産業(株)】	(PCB含有器具の販売はなし)
5	星和電機(株)	・製造年が昭和47年9月以降 (低力率タイプを示すもの)
6	大光電機(株)	・製造年が昭和47年9月以降 (低力率タイプを示すもの) ・型番がDから始まるアルファベット3桁 例)「DCL」「DBF」等
7	東芝ライテック(株) 【旧:東京芝浦電気、旧:和光電気】	・社名が「東芝電材株式会社」又は「東芝ライテック株式会社」 ・形名に「GL」又は「RL」 ・形名の数字表記部分が5桁
8	日立アプライアンス(株) 【旧:日立照明/ 日立製作所の銘板もあります】	・社名が「日立アプライアンス」、「日立ライティング」又は「日立照明」 ・製造年月が昭和48年以降 (製造年が記載されていない) (低力率タイプを示すもの) ・内蔵安定器を示す形式が「F」、「LF」、「LH」、「LHC」、「LS」、「LSC」、「RF」、「RH」、「RS」、「RSC」以外
9	パナソニック(株) 【旧:松下電器産業、旧:松下電工】	・社名が「パナソニック電工」又は「パナソニック」
10	パナソニック(株) 【旧:三洋電機】	(器具での判別はHP参照)
11	三菱電機照明(株) 【旧:三菱電機】	・社名が「三菱電機照明」 ・器具型番末尾が「E」又は「EF」 (低力率タイプを示すもの) ・円形蛍光灯
12	山田照明(株)	・40W1灯用 100V/0.5A以上、200V/0.25A以上、 40W2灯用 100V/1A以上、200V/0.5A以上の低力率

●詳細は、各メーカーに問い合わせるか、日本照明工業会HPを参照ください。  
(<http://www.jlma.or.jp/kankyo/pcb/index.htm>)

## 確認作業の手引き

### I 調査対象建物の照明器具を「探す」ときの注意事項

#### 1 「探す」場所

- ・事務所、工場、倉庫、店舗、アパート(共用部や外灯に限る)などの照明器具を探してください。
- ・使用していない建物内外も探してください。
- ・事業用建物と兼用である住宅部分は対象外です。
- ・調査対象建物内の照明器具については、可能な限り全数を調査してください。

#### 2 「昭和52年4月以降に照明器具を更新」について

- ・照明器具そのものの更新であって、「蛍光灯の交換」は対象外です。
- ・建物の譲渡により入手した場合などで更新状況が不明な場合は、設置されている照明器具の安定器がPCBを含んでいないことを判別してください。

#### 3 「使用中の安定器を探す」

- ・照明器具は、天井だけでなく、足元灯や屋外灯も対象です。
- ・使用していない室内も対象です。

#### 4 「残置された安定器を探す」

- ・照明器具が更新されていても古い安定器だけが(配線を切断された状態等で)残置されている事例が見られます。
- ・水銀灯については、照明器具と安定器の設置場所が離れている場合があります。

#### 5 「取り外された安定器を探す」

- ・倉庫や物置、作業スペースの片隅に取り外された安定器が放置されている場合があります。
- ・何年も中身を確認していない箱などがある場合は、念のため、開封して中身の確認をお願いします。

#### 6 その他の注意事項

##### (1) 高所での作業

- ・高所での作業を行う場合、蛍光灯等の照明器具を取り外す場合は、転落や感電することのないよう、安全に十分注意してください。
- ・安定器にできる限り触れないでください。
- ・照明器具カバーを取り外すなどの作業は、安全面などの観点から、電気工事士や電気主任技術者の資格を有する電気事業者などに相談することをお勧めします。(有料)

##### (2) 破損した安定器

- ・安定器が破損している場合や、液漏れが発生している場合は、取扱いについて十分注意してください。

## Ⅱ 安定器がPCBを含んでいないことを判別する方法

### 1 現在使用中の安定器の場合

判別は①照明器具のラベルの確認、②安定器の銘板確認の順で行います。

①で判別できない場合は、②を行います。

#### ① 照明器具のラベルを確認する



照明器具には、照明器具カバーなどに左の写真のような「ラベル」がついていますので、安全を確認しながら記載内容を確認します。

ラベル拡大図

製造年が昭和48年(1973年)以降に製造された器具はPCBを含んでいない

「Hf」の表示があればPCBを含んでいない



低力率(0.85又は85%未満)の器具はPCBを含んでいない

まず、下の3つのポイント

- ・製造年
- ・力率
- ・「Hf」表示

を調べて1つでも該当すれば、PCBを含んでいないと判別します。

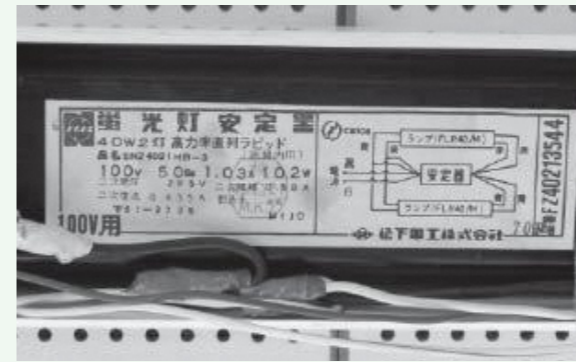
次に、「Ⅲ PCBを含んでいないと判別できる製品の表示」(4ページ)があれば、PCBを含んでいないと判別します。

#### ② 安定器の銘板を確認する



〈照明器具カバーの取り外し作業〉

照明器具カバーを取り外すなどして、安定器を探して「銘板」を確認します。



〈銘板〉

銘板に、「Ⅲ PCBを含んでいないと判断できる製品の表示」(4ページ)があれば、PCBを含んでいないと判別します。

それでも確認できない場合は、日本照明工業会のホームページで確認するか、メーカーに問い合わせてください。

また、銘板が剥がれてしまっている又は汚れていて読めない場合には、「PCBを含んでいる」とします。

#### 〈安定器がPCBが含まれていないことを確認する際の注意事項〉

- ・感電事故を防止するため、必ず電源やブレーカーを切ってから行ってください。
- ・高所の作業の場合は、脚立や補助員の確保など転落防止を図ってください。
- ・高所作業や電気器具を取扱う作業が危険と思われる場合は、電気工事士や電気主任技術者の資格を有する電気事業者(ビル管理法の対象のビルにおいてはメンテナンス会社)等に御相談することをお勧めします。(有料)

### 2 残置された安定器の場合

「1 現在使用中の安定器の場合」により判別します。

### 3 取り外された安定器の場合

「1 現在使用中の安定器の場合」の「② 安定器の銘板を確認する」により判別します。安定器が破損したり、液漏れが発生したりしている場合は取扱いに十分注意して安全対策をお願いします。

「安定器がPCBが含まれていないことを確認する方法」について、不明なことは以下までお問合せください。

静岡県PCB調査事務局

☎ 0120-325-278 平日9:00~17:00

(10月1日以降は静岡県廃棄物リサイクル課(054-221-3728))